バ グ ダ ッド 日 誌 (7月1日)

〇ケーシー司令官R&R(リスト・アンド・リフレッシュメント)?

6月17日からMNFーI 司令官 ケーシー大将は朝の指揮官報告(BUA)に参加されず、MNFーI幕僚長が代行されていた。イラク国外で開催される会議に参加したとしても2日連続してBUAを不在にされたことがなかったため、余計なお世話ではあるが、何があったのか気になっていた。高官のスケジュール管理をする部署にそれとなく関いても詳しいことは教えてもらえなかったが、6月22-22日のBBC技芸でなった。一司令官がより、日本の人が、6月22-22日のBBC技芸でなった。一司令官がより、日本の人が、6月22-22日のBBC技芸でなった。

れとなく聞いても詳しいことは教えてもらえなかったが、6月22・23日のBBC放送でケーシー司令官がペンタゴンでの会議に出席し、ブッシュ大統領にイラクの現状について報告しているニュースをBBCで確認して合点がいった。

ケーシー司令官は2004年7月からMNF-I司令官として勤務し、ほぼ2年経過しているが、この間家族に会うこともなく過ごしてこられたのであろう。BUAでいつもジョークを交えたコメントを述べられていたが、今日のジョークには更に「キレ」が感じられたところを見ると、今回の帰国にあわせてご家族とお会いできたのであろうと勝手な想像をしていた。

たった半年の勤務でも多少「疲れ」を感じている我々とはモノが違うことは重々承知しているが、2年間も司令官という重職を担い、着実にイラク復興に導いている姿は「イラク・オペレーションの神様」のようにも思える。

14日ぶりに朝の指揮官報告(BUA)で報告を受けたケーシー大将は、報告を受けた後に「Thank you Everyon e. Good to come back!」(皆ありがとう。戻ってきてよかったよ。)とコメントをされ、会場からも安堵の混じった 歓声があがった。

いよいよイラクにおける治安権限が多国籍軍からイラク軍への移譲が開始され、重要な局面を迎えている。この局面を上手く舵取りして行けるのは、米軍広しといえども、イラク・オペレーションの全て理解しているケーシー司令官以外考えられないであろう。



バスラLO日々業務報告(7月1日1900)



	区分	内容
1	警戒態勢	バスラ空港には、「管戒を勢):
2	特記事項	(1)
3	本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 航空輸送調整等
4	明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席 (3) 航空輸送調整等
5	その他(備考)	